

単元目標

- ・時間割について積極的に尋ねたり答えたりしようとする。
- ・時間割について尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。
- ・曜日や教科などの言い方、また外国の小学校と自分たちの学校生活の共通点や相違点を知る。

単元評価規準

- ・時間割について積極的に尋ねたり答えたりしようとしている。
- ・時間割について尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。
- ・曜日や教科などの言い方、また外国の小学校と自分たちの学校生活の共通点や相違点を理解している。

表現

I study ~ on ~. I have ~ on ~. What do you have on ~?

単元計画 (3時間)

時	目標と主な活動	評		
		コ	慣	気 評価規準<方法>
1	曜日や教科などの言い方を知る。 ○【S】“Sunday, Monday, Tuesday” ○【P1】「スリーヒントクイズ」 ○【L1】「今日の時間割は何か、考えよう。」 ○【C】“What do you have on Monday?” ○【W T1】「映像を見て、わかったことを書こう。」 ○ Sounds and Letters「アルファベットの小文字を書こう。」			○ ・曜日や教科などの言い方を理解している。 〈行動観察・振り返りカード分析〉
2	時間割について尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ○【C】“What do you have on Monday?” ○【P】「時間割をたずね合おう。」 ○【W T2】「映像を見て、わかったことを書こう。」 ○【A1】「『夢の時間割』を紹介しよう。」 ○ Sounds and Letters「アルファベットの小文字を書こう。」		○	○ ・時間割について尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。 〈行動観察・振り返りカード点検〉
3	時間割について積極的に尋ねたり答えたりしようとするとともに、外国の小学校と自分たちの学校生活の共通点や相違点を知る。 ○【C】“What do you have on Monday?” ○「〇〇を育てる時間割」 ○「夢の時間割を紹介しよう。」 ○【STORY TIME】 ○ Sounds and Letters「アルファベットの小文字を書こう。」	○		○ ・時間割について積極的に尋ねたり答えたりしようとしている。〈行動観察・振り返りカード点検〉 ○ ・外国の小学校と自分たちの学校生活の共通点や相違点を理解している。 〈行動観察・振り返りカード点検〉

1ー単元 10	What do you have on Monday? 1/3 時間
目 標 曜日や教科などの言い方を知る。	
準 備 児童用テキスト, 教師用絵カード (物), デジタル教材, ワークシート④, 振り返りカード	

児童の活動	指導者の活動	準備物
【 】＝誌面化されている活動 ・挨拶をする。 ○Small Talk : 好きな教科	・全体に挨拶し, 個別に数名の児童に挨拶する。 ・好きな教科について話す。 ・一方的に話すのではなく, 児童を会話に巻き込みながら話すようにする。 ・本時のめあてと流れを児童と確認する。	
○【Let's Sing】p.20 “Sunday, Monday, Tuesday” ・音声教材を聞き, 絵カードを見ながら一緒に歌う。		児童用テキスト デジタル教材
○【Let's Play1】(Hi, friends p.32) 「スリーヒントクイズ」 ・児童は3つのヒントを聞き, 何の教科かを答える。	・指導者は教科に関する3つのヒントを英語で出す。 ・ヒントだけで分からないときには, その教科に關係するジェスチャーをまじえたり, 教師用絵カードを提示したりする。	教師用絵カード (物)
○【Let's Listen 1】 (Hi, friends p.33) 「今日の時間割は何か, 考えよう。」 ・音声教材で時間割を聞き, 誌面に教科名を日本語で書く。	・指導者は教室にある学級の時間割を使って, ある曜日の教科などを I study ～, ～ and ～. と言い, 何曜日かを尋ねる。児童はそれを聞いて何曜日か答える。 ・教師用絵カードを提示しながら, 曜日の言い方を知らせる。	児童用テキスト デジタル教材
○【Let's Chant】p.22 “What do you have on Monday?” ・音声を聞き, 絵カードを見ながら言う。 ・質問と答えの部分に分かれて言う。	・まず, 1度聞かせてから, 言えるところから言うよう指示する。児童の実態により, スピードを選ぶとよい。児童と一緒に言う。	児童用テキスト デジタル教材
○【Let's Watch and Think 1】p.19 「映像を見て, わかったことを書こう。」 ・外国の学校生活についての映像を視聴し, 聞き取れた内容や分かったことを誌面に書く。	・その国の1つの学校の例であることを告げ, 偏った見方にならないようにする。	児童用テキスト デジタル教材
○Sounds and Letters 「アルファベットの小文字を書こう。」 ・小文字の書き方を知り, 形や高さに注意しながらワークシートに書く。	・本単元3時間を通して1枚のワークシートを使用するため, 無理することなく適時書く活動を行う。 ・形や高さに注意させる。	ワークシート (ワークシート④)
・本時の活動をふり返る。振り返りカードに記入する。 ・挨拶をする。	・児童の英語を使おうとする態度でよかったところをほめる。 ・挨拶をする。	振り返りカード

評価

- ・曜日や教科などの言い方を理解している。【気】〈行動観察・振り返りカード分析〉

1-単元 10	What do you have on Monday? 2/3 時間
目 標 時間割について尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。	
準 備 児童用テキスト, 教師用絵カード (曜日), デジタル教材, ワークシート④, 振り返りカード	

児童の活動	指導者の活動	準備物
【 】＝誌面化されている活動		
・挨拶をする。 ○Small Talk : 持っている物	・全体に挨拶し、個別に数名の児童に挨拶する。 ・指導者が趣味で持っている物について話す。 ・一方的に話すのではなく、児童を会話に巻き込みながら話すようにする。 ・本時のめあてと流れを児童と確認する。	持ち物やその写真
○【Let's Chant】p.22 “What do you have on Monday?” ・音声を聞き、絵カードを見ながら言う。 ・質問と答えの部分に分かれて言う。 ・別の教科などに替えて言わせる。	・児童の実態により、スピードを選ぶとよい。児童と一緒に言う。	絵カード (曜日) デジタル教材
○【Let's Play】p.20 「時間割をたずね合おう。」 ・ペアになり、一方は相手に分からないように曜日を選ぶ。もう一方は Do you have ～? と尋ねたり答えたりして、友達が選んだ曜日を当てる。	・児童の実態により、ペアではなくグループで行ってもよい。	児童用テキスト デジタル教材
○【Let's Watch and Think 2】p.21 「映像を見て、わかったことを書こう。」 ・外国の学校生活についての映像を視聴し、聞き取れた内容や分かったことを誌面に書く。	・その国の1つの学校の例であることを告げ、偏った見方にならないようにする。	児童用テキスト デジタル教材
○【Activity 1】p.22 「『夢の時間割』を紹介しよう。」 ・自分の「夢の時間割」を1日分考えて、誌面の欄に書く。 ・児童は指導者に What do you have? と尋ね、指導者は自分の「夢の時間割」を答える。	・指導者の発表がこの活動のモデルになる。 ・ペアになり、“What do you study?” “I study ～.” などと尋ね合い、ペアの相手の夢の時間割を誌面に書く。代表児童は、作った夢の時間割を紹介する。	児童用テキスト デジタル教材
○Sounds and Letters 「アルファベットの小文字を書こう。」 ・小文字の書き方を知り、形や高さに注意しながらワークシートに書く。	・ワークシートは、前時の続きから行い、無理することなく適時書く活動を行う。 ・形や高さに注意させる。	ワークシート (ワークシート④)
・本時の活動をふり返る。振り返りカードに記入する。 ・挨拶をする。	・児童の英語を使おうとする態度でよかったところをほめる。 ・挨拶をする。	振り返りカード

評価

- ・時間割について尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。【慣】〈行動観察・振り返りカード点検〉

1ー単元 10	What do you have on Monday? 3/3 時間
目 標 時間割について積極的に尋ねたり答えたりしようとするとともに、外国の小学校と自分たちの学校生活の共通点や相違点を知る。	
準 備 児童用テキスト、ワークシート(Unit3-2)、ワークシート④、デジタル教材、振り返りカード	

児童の活動	指導者の活動	準備物
【 】 = 誌面化されている活動 ・挨拶をする。	・全体に挨拶し、個別に数名の児童に挨拶する。 ・本時のめあてと流れを児童と確認する。	
○ 【Let's Chant】 p. 22 “What do you have on Monday?” ・音声を聞き、絵カードを見ながら言う。 ・質問と答えの部分に分かれて言う。	・別の教科などに替えて言わせる。	絵カード（曜日） デジタル教材
○ 「〇〇を育てる時間割」 p. 24 ・グループになり、相談しながら巻末児童用絵カードをワークシートに貼って「夢の時間割」を作る。 ・1週間分のオリジナル教科を考える。 ・時間割のテーマや理由をワークシートに書く。	・児童用テキストの巻末絵カードを事前に切らせておくといい。	児童用テキスト（巻末絵カード） ワークシート (Unit3-2)
○ 「夢の時間割を紹介しよう。」 ・児童はワークシートを見て、どのグループが作ったのか予想する。 ・それぞれのグループに、ほかのグループが1回ずつ質問できるようにする。 ・質問の答えを手掛かりにして、どのグループが作ったのかを当てる。 ・自分たちが作った時間割を “I / We have ～, ～ and ～ on Monday.” などと紹介し合って、答えを確かめる。 ★What do you have on ～?	・指導者はどのグループが作ったかが分からないようにして、すべてのワークシートを掲示する。 ・ワークシートには、便宜上 A, B, C … などの名前をつけておく。	ワークシート (Unit3-2)
○ 【STORY TIME】 p. 25 ・カズとマリアの絵本の読み聞かせを聞く。		児童用テキスト デジタル教材
○ Sounds and Letters 「アルファベットの小文字を書こう。」 ・小文字の書き方を知り、形や高さに注意しながらワークシートに書く。	・ワークシートは、前時の続きから行い、無理することなく適時書く活動を行う。 ・形や高さに注意させる。	ワークシート（ワークシート④）
・本時の活動をふり返る。振り返りカードに記入する。 ・挨拶をする。	・児童の英語を使おうとする態度でよかったところをほめる。 ・挨拶をする。	振り返りカード

評価

- ・時間割について積極的に尋ねたり答えたりしようとしている。【コ】〈行動観察・振り返りカード点検〉
- ・外国の小学校と自分たちの学校生活の共通点や相違点を理解している。【気】〈行動観察・振り返りカード点検〉

